

いよいよ、来月から中学入試が本格的に始まります。志望校合格という目標に向かって本気で努力を続けてきた12歳の受験生にとってはじめての、そして本当に大きな舞台となります。早稲田アカデミーでは、受験生全員の志望校合格を信じ、最後まで支え、後押しをさせていただきます。

《まもなく、来春の中学校入試が始まります》

すでに帰国生の入試は始まっていますが、あと2週間ほどで、中学入試が本格化します。1月の前半には埼玉県の私立中入試、後半には千葉県の私立中入試、2月1日に東京都と神奈川県の私立中入試がスタートします。第一志望校合格を目指し、一生懸命努力を重ねてきた小学6年生が、いよいよ成果を發揮するときです。受験はまだまだ先、とお考えのお子様も「先輩」たちの背中を見て、受験を自分事としてとらえるようになっていただきたく思います。

早稲田アカデミーでは、御三家中や早慶中をはじめとする難関校の合格者数を年々伸ばし続けてまいりました。来春も過去最高の合格実績を出せるよう、最後の仕上げの時期を迎えていきます。来春の入試の結果にも、どうぞご期待ください。



《新学年を迎えるにあたり》

小学校では4月から新学年に進級しますが、早稲田アカデミーでは2月から新学年になります。お子様の気持ちとしては、新学年を塾で先取りして体験できることはうれしいながらも、なかなか実感が湧いてこないものです。しかし、塾では学年が上がると、通塾日数が増え、土曜日・日曜日の講座が始まるなど、お子様への負担は大きくなります。2月からはしっかりと気持ちを切り替えて、新学年の勉強を確実に進めていくことが大切になります。そのためにも、冬期講習会と1月の授業で現学年の学習内容を復習し、新学年に繋がる確かな土台を築きましょう。また、新しい生活に慣れていくには時間も必要です。まず学習サイクルを確立させることを目標に、日々の学習を計画的に進めていきましょう。

冬期講習会中に進めておきたい学習内容

[国語]	[算数]
冬期講習会では、『漢字とことば5年下』の既習範囲の漢字を総復習します。かなりの量になるので、講習会前や中休みのタイミングを利用して、効率良く学習を進めましょう。	冬期講習会で扱うテーマはいずれも入試頻出なものばかりです。冬期のうちにしっかりと身に付けるためにも授業の復習を丁寧に行いましょう。
[理科]	[社会]
中和や気体の発生に関する問題は入試でも頻出です。計算問題を中心に今一度、『予習シリーズ』や『練成問題集』などを見直し、やり残しや苦手に感じているところがあれば、この機会に取り組んでおきましょう。	歴史の学習ではこれまで以上に整理していくことが大切です。『予習シリーズ』の要点チェックや『演習問題集』の「まとめてみよう！」を中心に、「誰が何をしたのか」「いつ何が起こったのか」を整理していきましょう。